広報 おだわら
ODAWARA PUBLIC INFORMATION

平成5年7月15日
July 15,1993
No.607

発行:小田原市役所
〒250小田原市荻窪300番地
毎月1・15日発行
編集:広報広聴課(☎33-1261)

潮風を浴びて港を快走

六月二十七日(日)、おだわらちびっこマラソン大会が小田原漁港周辺をコースに開催されました。

小学生に豊かな自然のなかで走る楽しさを知ってもらおうと、毎年開かれているもので、今年で十二回目になります。

晴天となったこの日、あいさつに立った小澤市長の「楽しんで走って新しい友達をみつけよう」との言葉どおり、参加した小学生九百人は、沿道の盛んな拍手をうけながら5キロ、3キロコースを楽しそうに走りました。

家族の見守るなか元気にスタート

市役所ロビーがコンサートホールに

市役所二階の市民ロビーで六月二十九日、市民ロビーコンサートが開かれました。

市民の皆さんに気軽にクラシック音楽を楽しんでもらいながら、堅苦しいといわれる市役所を親しまれる場にしようと開催されたものです。

演奏は小田原ゆかりの音楽家、白井英治さん率いる弦楽四重奏団で、ベートーヴェンの「メヌエット」、滝廉太郎の「花」・「箱根八里」などが演奏されました。集まった三百五十人あまりの方たちは最のひとときの生の演奏に魅了されていました。

ロビーはコンサートを楽しむ人で満員に

目次

② 市議会6月定例会開かれる。マイタウンレポート
③ 財政状況の公表、市長随想「まつり」
④⑤ 特集 道の日フェア'93開催、小田原の年中行事
⑥⑦ きらめき情報、けんこうコーナー
⑧ 都市景観づくり、おだわらの鳥

市議会6月定例会開かれる

補正予算や契約の締結など28議案を審議

市議会六月定例会は、六月十四日に開会し、会期を十七日間と定めた後、九件の報告の続き、補正予算、条例議等が議案として提出され、十五日には、各常任委員会が開かれました。

◆原案承認されたもの

○小田原市市税条例の一部を改正する条例（市街化区域農地課税の固定資産税及び都市計画税の軽減措置を延長することなど）

◆原案可決されたもの

○平成五年度小田原市一般会計補正予算

○平成五年度小田原市下水道事業会計補正予算

○平成五年度小田原市老人保健医療事業特別会計補正予算

○小田原市国民健康保険条例の一部を改正する条例（本市における保険料の賦課総額の算定について、特例措置設けること）

○小田原市市税条例の一部を改正する条例（個人住民税簡易水道事業負担金の税額控除）

○小田原市水道事業給水条例の一部を改正する条例（水道使用料の減免）

○小田原市消防団員等公務災害補償条例（消防団員の退職報償金の額を増額する）

○小田原市消防団員等公務災害補償条例（消防団員の公務災害補償等の条例の一部を改正する条例（消防団員の退職報償金の額を増額する）

○小田原市市税条例の一部を改正する条例（個人住民税の減免）

○小田原市市税条例の一部を改正する条例（個人住民税の減免）

○小田原市市税条例の一部を改正する条例（個人住民税の減免

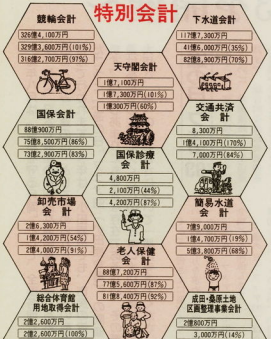
広報 おだわら
ODAWARA PUBLIC INFORMATION

小田原市の台所は…

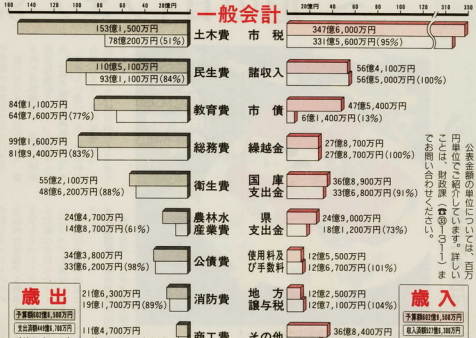
平成4年度下半期(平成5年3月31日現在)の財政状況を公表します。小田原市の行政がどのように行われているかお知らせするものです。いわば、市の家計簿です。

この公表を通して、市の財政が、今どのような状況にあるのか確認していただき、きらめく城下町をつくるために皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

特別会計

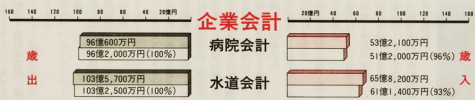


一般会計



公表金額の単位については、百万円単位でご紹介しています。詳しいことは、財政課(☎33-1111)までお問い合わせください。

企業会計



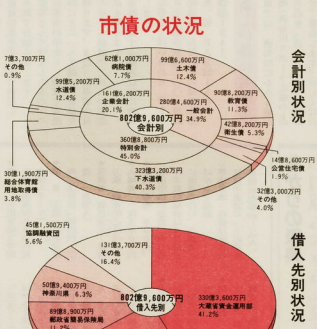
市立病院利用者数	外来			入院		
	実患者数	延患者数	平均患者数	実患者数	延患者数	平均患者数
	118,459人	206,272人	1,551人	5,377人	73,041人	401人

水道利用概況		
	給水戸数	58,185戸
	給水人口	175,180人
	給水量	23,688千㎥

市有財産の状況

●公有財産	1,242億7,000万円	●基金	109億5,000万円	
土地	661億5,000万円	●物品	10億1,400万円	
建物	507億2,400万円	●企業会計	327億7,800万円	
工作物	59億2,500万円	総額	1,690億1,200万円	
その他	14億6,100万円			

市債の状況



市長随想

まつり

文 小澤良明

二本松のちょうちん祭り　写真提供=二本松市観光課

田んぼに水が張られ、青々とした稲が背丈を伸ばしはじめる。いよいよ祭りの季節である。五穀豊穣、先祖供養、家内安全を祈って、郷土の地に根づいた祭りが繰り広げられる。楽しみの機会が少なかった幼いころの風情とは異なるものの、地域の祭りが再認識されるのは、うれしく思うものである。

昨秋、日本三大ちょうちん祭りのひとつとこの地域一帯の人々の誇りとなっている福島県二本松市の祭りを視察した。

何の変哲もない中小都市を、それぞれ魅力的ですのであるが、特色といえば、山車の外観や屋根の上高くまであがるそのの灯りのちょうちんで飾りたっていることである。

そして、「愛する郷土の風物詩」として、お囃子の水に映える灯りが、小田原人の郷愁の源泉となる街の形成になることを願うのである。

日が落ちると、山車の形態になる街の灯は消され、一面のみのはるかかなたから、本道の坂を飛び石を伝ってゆるやかせながら近づいてくる山車の情景は、まさに夢のようである。

日本の祭りの原点ここにありの感に心打たれた。

聞こえる太鼓の音、笛の音、聞える家族や親類縁者のさんざめき、ひとときの旅情に浸る観光客の波、山車には囃子方、曳き手、先導役等々それぞれ地区の老若男女が結束で所を得る。

このときを待ち望んでいた人々の年もまた、我等の「小田原ちょうちん夏まつり」が装いも新たに開催される。

歴史と伝統のうえに、まちをあげて多くの人々が楽しみ、つらつと参加する祭りにしたい。

そして、「愛する郷土の風物詩」として、お囃子の水に映える灯りが、小田原人の郷愁の源泉となる祭りになることを願うのである。

8月は道路を守る月間

～「道の日」フェア'93を開催～

毎年八月は、道路を守る月間」として、全国各地で道路愛護運動が展開されています。特に、日本本最初の長期的道路整備計画である「第一次道路改良計画」の実施日にちなみ、「道の日」として定められた八月十五日の前後には、道に関する イベントが各地で行われます。今年は、小田原市でも、市民の自発的な「道への関心を高めていただこうと、「道の日」フェア'93（小田原会場）の開催や、「道路愛称の募集」を行います。日ごろあまりにも身近な存在であるため、その重要性が見過ごされがちですが、道は私たちの生活に欠くことのできない大切な施設です。皆さんも、この機会に、道の大切さ、道へのやさしさについて、一緒に考えてください。

「道の日」フェア'93

住み良い都市環境をつくり出すために、幹線道路から生活道路まで、総合的な道路交通体系の整備が必要とされています。

私たちのまち小田原でも、恵まれた自然環境や、豊かな歴史、文化遺産という、「小田原らしさ」に都市機能を調和させた、人にやさしい道づくり」が求められています。その実現には市民の皆さんの協力がなくてはなりません。

そこで、皆さんに道づくりへの理解と協力を求め、道路愛護への関心を高めてもらうために、「道の日」フェア'93（小田原会場）」を開催します。

「道の日」フェア'93」は全県的なイベントのため、小田原市以外の各地でも関連するさまざまなイベントが行われますが、小田原はそれらのメイン会場として、フェアを開催します。

小田原会場の内容は次のとおりです。

◆共催団体
建設省横浜国道事務所、神奈川県小田原土木事務所、日本道路公団小田原工事事務所

◆期日　八月八日（日）

◆各会場でのイベント内容

○市役所噴水前広場
（午前十時から午後四時）
・道の配布・食料品販売・模擬店コーナー・道路企業者のPRコーナー

○市役所キャッシュコーナー前駐車場
（午前十時から午後四時）
・ミニ公園地コーナー・働く車の展示試乗

○小田原駅東口・西口広場
（午前十時から午後）
・道のフェアPRコーナー

○小原宿地下街
（午前十時から午後）
・ミニサーカスショー・市長とミニ小田原の記念品の配布

○小田原駅東口周辺の商店街
（正午から午後一時）
・ミニパレード

○市役所南側都市計画道路
（午前十時から午後四時）
・市内中学生によるブラスバンドのパレード・小田原ちょうちん踊り・フリーマーケット

○中央公民館
（午前十時から午後四時）
・キャラクターショー（おばけのホーリー）・記念式典・小田原北條踊り・記念式典・清掃功績者の表彰・お楽しみ演芸会・道路愛称募集路線の広報・道路役割や空間利用のPR

◆問い合わせ・道路建設課管理係 ☎(33)1541

「道の日」フェア'93（小田原会場）のイメージカット

あなたが名付ける新名所

①小田原駅東口・西口広場
②栄町一丁目（スクランブル）交差点～お城通り交差点
③久野区画整理地西側～久野目
④市役所南側～大雄山線・小田急線交差点～新市役所南側～
⑤山王橋交差点～巣造中
⑥東柏田山王橋交差点～
⑦鴨宮駅南口駅前広場～富士見
⑧酒匂川右岸堤防～富士見
⑨西大友バス停～宮前橋～小田原球場北側～曽我岸交差点
⑩新坂呂橋交差点～新坂呂橋～小竹東公園前

◆結　果
○愛称は選考委員会で決定し、本紙でお知らせします。
○愛称として採用されたものへの応募者の中から、抽選で各道路ごとに一人を選び、賞品を贈ります。また、応募者全員の中から抽選で二百人に記念品を贈ります。
○愛称に関する権利は市に帰属します。
○応募先・問い合わせ　〒250小田原市荻窪三〇〇　道路建設課「おだわらの道愛称募集」係　FAX(33)1555

新しい橋に名前を

県では、酒匂川にかかる新しい橋（酒匂川スポーツ広場の上）の名前を「道の日」フェアにあわせて募集します。詳しくはお問い合わせください。

◆期　日　10月7日(水)
◆時　間　開場午後4時45分　開演午後5時30分　終了予定午後8時30分
◆会　場　小原城址宇閣広場（雨天のときは市民会館大ホール）
◆演　目　①能・杜若恋之舞；②狂言・柿山伏；③能「角仙人」
◆出演者　観世栄夫、万蔵　観世流之系譜　野村万蔵　観世流之系譜
◆入場券　第一席8000円、第二席3000円
◆発売入場券　8月1日から9月25日に抽選を行い、当選者にはがきで連絡
○申込方法　往復はがきの往信用裏面に「小田原城薪能前売券申し込み」、送金

小田原城 薪能

返信用表面に受取人の住所、氏名を記入して、小田原市観光協会（〒250-0011 小田原市城内21小田原商工会議所会館内）へ送付。
○申込期間　8月2日から20まで（消印有効）
○引き換え　現金引換券は、まとめて送付します。9月14日に送付します。9月14日以降に送付する引き換え、または、送金を
○引き換え　引き換えは入金と同時に引き換えます。
○当日発売入場券　2000枚。
○問い合わせ　小田原市観光協会（☎(22)5002）、小田原市観光課（☎(33)1521）

小田原みなとまつり

古船田雅さん撮影

◆期　日　8月7日(土)・8日(日)
◆会　場　小田原漁港周辺
◆内　容
○8月7日　港の朝市・帆船海星公開
○8月8日　わくわく海上探検・七芸能・おさかなスイーツ・帆船海星公開ほか
◆問い合わせ　水産海浜課（☎(22)9227、FAX(60)4

あかりの祭典 小田原ちょうちん夏まつり

この番号をダイヤルすると案内を聞くことができます。休日や夜間でも利用できます。

広報 おだわら
ODAWARA PUBLIC INFORMATION

ふるさとの息吹

小田原の年中行事 —④—

小田原市史編さん委員
西 海 賢 二

水をたむる里甲の案

七月の行事
七夕・天王祭・山王祭

七月の行事として七夕、天王山王の祭礼を紹介しましょう。

七月七日の七夕は、江戸幕府が定めた五節供の一つである。七月七日の夕方、江戸城で行われ、七夕の行事は他物を祭場として神を迎えて、織姫（ヒ）と牽牛（ケン）織女星の年に一度の逢瀬（セ）の伝説と乞巧奠（テン）行事が合わさったものといわれている。乞巧奠は奈良時代から宮中で行われ、桃、瓜などの五色の糸を通した針や琴を庭に上重に供え、織姫などの技芸の上達を祈るというものであった。

民間では、各家庭の中から、七夕の行事は始まったとされる。

久野の中村では、七月一日にマンガレイが行われ、このは農家の骨休みとわれていた。七月七日七夕で、芋の葉に水を入れて、これは古来から親愛の水で里を祭り、短冊に「天の川」の文字や、願いごとなどを記した。この七夕のお祭りは、たんだんに立てられ、お飾りを立てられたたんばには虫がつかないようにといわれた。

七月七日は、七夕の日に久野の坂下では、七月七日七夕（戦前は八月七日）で、里芋の葉にたまっている水を墨を学ぶ、色紙で願いごとを書いた。

久野の中村では、七月一日にマンガレイが行われ、このは農家の骨休みとわれていた。七月七日七夕で、芋の葉にたまった水で墨をする。短冊に「天の川」の文字や、願いごとなどを記した。この七夕のお飾りは、たんだんに立てられ、お飾りを立てられたたんばには虫がつかないようにといわれた。

七月七日は、七月七日に久野の坂下では、七月七日七夕（戦前は八月七日）で、里芋の葉にたまっている水を墨を学ぶ、色紙で願いごとを書いた。

久野の中村では、七月一日にマンガレイが行われ、このは農家の骨休みとわれていた。七月七日七夕で、芋の葉にたまった水で墨をする。短冊に「天の川」の文字や、願いごとなどを記した。この七夕のお飾りは、たんだんに立てられ、お飾りを立てられたたんばには虫がつかない。

久野の坂下では、七月七日に農業の神を信仰する天王祭が現在も続いている。村内の年番の長が飲食をする程度であるが、つぼ祭りは、今はその場所を公民館に移っている。

天王祭は、古来、寺社で仏家の祭りとされ、特に、八坂神社の祭神天王が祭られ、一般的には牛頭様とも呼ばれている。天王祭は牛頭様の天王祭、疫病退散、五穀豊穣を祈る祭りである。

久野の手工業では七月七日にマンガレイと天王祭を一緒に行う。

東相川では、七月七日に昭和四十五年まで天王様の祭りがあった。特産の竹を立て、村中でキュウリを供え、その後、青年団がキュウリを食べた。

久野の星山では、月十七日に山王様の祭りがあり、支那事変の時、この祭りは、特に、八坂神社の祭礼と合わせて、盛大であった。

久野の星山では、月十七日に山王様の祭りがあり、支那事変の時、この祭りは、特に、八坂神社の祭礼と合わせて、盛大であった。

久野の星山では、月十七日に山王様の祭りがあり、支那事変の時、この祭りは、特に、八坂神社の祭礼と合わせて、盛大であった。

久野の星山では、月十七日に山王様の祭りがあり、支那事変の時、この祭りは、特に、八坂神社の祭礼と合わせて、盛大であった。

昭和九年のころは戦地から帰った若者たちが、盛大に、祭礼を盛り上げた。

四、五人組で、たが、昭和九年のころは戦地から帰った若者たちが、盛大に、祭礼を盛り上げた。

祭礼の実施会場となったEさん宅の奥座敷は、見物人で一杯であった。

当時の山王様について、古老たちの話によると、「山王さんというのは、はじめは、村の祭礼として、この日は枝神社を中心に、この日枝神社を中心に、村の有力者であった大家に、晩酌をしながら、村にお宮がない、一番良色のいい場所にいろいろで、現在の大切な場所に神社をつくらなければいけないことである。

愛称を募集する道路

市では、道路を守る月間にあわせて、皆さんに道路への親しみを一層深めていただこうと、市内の主要な道路の愛称を募集します。

分かりやすく、親しまれる、すてきな愛称を付けてください。

◆**愛称を募集する道路**

①早川交差点～ターンパイク入り口～風祭橋～国道1号線

平成4年度の穴部自治会長
篠宮広伯さん

舗装化、自らの手で道の整備をすることなくなったため、道の存在を意識し、大切にしようと思うようになります。小さな心掛けで道を大切にする方法はいくらあるはずです。もう一度道のありかたを見つめ、きれいで、安全な道のあるまちづくりを考えたいです。（穴部自治会は昭和三十二年から道路清掃などに取り組み、平成四年度に道路愛護等建設大臣表彰を受けました）

◆**応募方法** 市役所総合案内、支所、連絡所に応募用紙、または、はがき、ファクシミリで、道路番号（①～⑩）とその愛称（理由があればその説明）、住所、氏名、年齢、電話番号を書いてお送ください。締切は八月三十一日（消印有効）です。

北方領土 明日の復帰へ今日の声

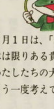
保育園での飾り付け

これからの道づくり

これまでの「道づくり」は人間よりもむしろ車が優先されて来ました。しかし、これ道は私たちの生活の一部へと、安全で潤いのある個性的な道づくりを考えていきます。

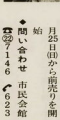
また、交通渋滞の解消を目指した幹線道路や生活道路整備、あるいは、防災のための幅の狭い道路の拡幅など、都市機能を高めることについても十分に考えながら、みんなのまちづくりを進めていきます。

水の週間
8月1日～7日



8月1日は、「水の日」です。水は限りある貴重な資源です。わたしたちの大切な水についてもう一度考えてみましょう。

小田原市水道局 ☎41②1202



ふるさと文化基金事業
第28回市民会館市民劇場

ロマン舎公演
『かわいやの』

◆**出 演** 野川由美子、財津郁彦ほか

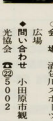
◆**日 時** 10月22日㈮ 午後6時30分開演

◆**会 場** 市民会館大ホール

◆**入場料** 指定・3,000円、自由・1,000円

◆**前売り** 市民会館事務局、恵美デパートチケットセンター、長崎屋4Fドサッセンター、おだたかインフォメーションで、7月25日10時から開売を開始

◆**問い合わせ** 市民会館 ☎27-1146 ℻62-3



日㈰

○**時 間** 午後2時30分から午後9時まで（両日）

○**場 所** 小田原城址公園内水の公園・お堀全域

○**行 事**

・7月24日 自主イベント

緑風舞踊 小田原ようちゃ踊りパレード

ザーシャ踊 小田原ようちゃ踊りパレード

・7月25日 小田原城太鼓

合戦（民謡ショー 沖縄舞踊 自治会ようとこ）

○**時 間** 午後7時から8時30分

○**会 場** 酒匂川スポーツ広場

○**問い合わせ** 小田原市観光協会 ☎23-5002

出店 各地区小田原囃子

保存会支援技

■**小田原ちょうちん流灯祭**

市内外20位の児童が作成した小田原ちょうちんなどを展示します。

○**期 日** 7月18日㈰から25日㈰

○**場 所** 小田原城址公園お堀全域

■**小田原花火大会**

○**期 日** 8月8日㈰（雨天強風の場合は8月10日㈫に延期）

○**時 間** 午後7時から8時30分

○**会 場** 酒匂川

○**問い合わせ** 小田原市観光協会

記事中の☎印の番号は、くらしのテレフォンガイドのサービス番号です。☎33－1266に電話

き・ら・め・き 情報

人口196,885人 世帯64,617世帯（6月1日現在）

CITY INFORMATION

お知らせ

公共下水道に接続を

下水道処理区域にある家庭は、トイレの水洗化や家庭からの排出する汚水を共に水道に流すことが、下水道法で定められています。排水処理事業を志した施工されている方は、早めに工事をお願いします。工事に手続きは、市ハ公設事業所へ。最寄りの公設桝まで、相談ください。問い合わせは、下水道総務課☎③0-1-14へ。

ご存じですか海のルール

夏は海に出掛ける機会が多くなります。海に出掛ける機会にあてはめる魚類がたくさんあります。海の魚類の採捕や水族等をするための決まりがあります。若干以上の海のルールを守って海遊を利用しましょう。捕ってはいけないものもいます。

禁止区域

海水浴場、漁港、漁業権の設定されている魚類、漁法・アクアラング・水中銃・車両機等を使って魚類業務を採ることを、問い合わせは、水産海浦課☎③30-2へ。

就学援助は早めに

来年度、小学校に入学する子どもへ（昭和60年4月1日生まれ）の就学援助を開催。おささ象に、就学援助を開催。おささ人の身の発達と就学のために、教育・医療・福祉の専門的立場連絡を。問い合わせは、学校教育課教育、☎③30-1へ。

納めましたか国民年金保険料

国民年金の第1号被保険者は保険料（平成5年度は、月額一口5,500円）を毎月納めなければなりません。未納が続くと、万一の事故のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられず、若年の生活を保障する老齢基礎年金も受けられなくなる場合もあります。納の忘れの保険料は、すぐに納めましょう。納付書を紛失された方はお問い合わせください。問い合わせは、保険年金課国民年金係☎③1-1-1970へ。

特別相談所のご利用を

市政への苦情や要望、近隣のトラブル、心配ごとなどについて、相談の専門委員が相談にお答えします。遺言・相続に関する相談、公証人会所なども相談にも応じます。お気軽にご利用を。相談無料、秘密厳守。月初日午後1時～4時。

相談日

会館・小林市、内野3-7-1、部屋1講義「どうもしてテクマ！」の問題から、講師・猪俣保さん（元大野小学校長）で参加。

講師

映画「天安の時空」ビリヤン・定員300人（先着順）。入場無料。

定員

電話で受付ます。申しいみみ。問合わせは、小原市社会福祉協議会☎③4000へ。

協議会

中小企業のための融資制度

資金名	資金内容	受付限度額	受付期間	受付利率	備考
中小企業 小口資金	運転資金	300万円	4年以内	3年以内 3.8%	融資対象とならない業種があります。お問い合わせください。
	設備資金	500万円	5年以内		
	倉庫資金	500万円	5年以内	3年超 4.0%	
中小企業中元資金	運転資金	500万円	6か月以内	4.0%	受付げは8月31日までです。
大型店対策	店舗改装用	2,000万円	5年以内	500万円以下 5年以内 500万円超 1,000万円以下 7年以内 1,000万円超 10年以内 4.0%	○空席番号が対象です。
特別資金	設備資金	2,000万円	5年以内		
	事業所立地適正化資金	5,000万円	20年以内	5.3% 4.1%	製造業者が対象です。利子補給制度があります。
	立地適正化のための工場移転資金	1,000万円（組織内600万円）			

●問い合わせは、商工課 ☎③1511

こわいよ海のルール

禁止区域

海水浴場、漁港、漁業権の設定されている魚類、漁法・アクアラング・水中銃・車両機等を使って魚類業務を採ることを、問い合わせは、水産海浦課☎③30-2へ。

もよおし

講演と民謡の楽しい夕加至

日月7日(土)午後1時30分頃（午後1時開場）、小原市民会館。小林市、内野3-7-1、部屋1講義「どうもしてテクマ！」の問題から、講師・猪俣保さん（元大野小学校長）で参加。

講師

映画「天安の時空」ビリヤン・定員300人（先着順）。入場無料。

定員

電話で受付ます。申しいみみ。問合わせは、小原市社会福祉協議会☎③4000へ。

協議会

中央公民館アンケート

日月21日（月）、日月11日、内容＝舞台発表、作品展示、生活コーナー、ダンスパーティー、模擬店、盛ダンスパーティー、模擬店、盛況。詳しくは日月号広報をお知らせします。問い合わせは、中央公民館☎③3300へ。

協議会

明るい社会を目指して

日月7日(土)午後1時30分から、小原市民会館。

明るい社会を目指して

図書教室

日月8日(日)午前9時～11時、図書館。

図書教室

おだやか・おんなのデータファイル に情報提供

市内の女性団体の活動、女性のための活動の情報を集めていこうと、ボランティア、学習活動など、配入用紙を、女性行政室にお送り。希望にとり組む。問い合わせは、女性行政室☎③2-1へ。

中小企業のための融資制度

会館

小林市、内野3-7-1、部屋1講義「どうもしてテクマ！」の問題から、講師・猪俣保さん（元大野小学校長）で参加。

講師

映画「天安の時空」ビリヤン・定員300人（先着順）。入場無料。

定員

電話で受付ます。申しいみみ。問合わせは、小原市社会福祉協議会☎③4000へ。

協議会

明るい社会を目指して

日月7日(土)午後1時30分から、小原市民会館。

明るい社会を目指して

図書教室

日月8日(日)午前9時～11時、図書館。

図書教室

ポスター・作文コンテスト

図書教室

生き方い講演講座

市内の女性が、尊敬の人物を選び、その人の生き方を学ぶ。対象は、小・中学生。参加者は、先着30人。フリ月日に図書館へ。問い合わせは、生涯学習課☎③4511へ。

市民講演会

市内の女性が、尊敬の人物を選び、その人の生き方を学ぶ。対象は、小・中学生。参加者は、先着30人。フリ月日に図書館へ。問い合わせは、生涯学習課☎③4511へ。

第43回近畿中学校水泳大会

市内各地区、中学校対象。伊勢原市、南足柄市、中郡、足柄市、小田原市、平塚市、秦野市。

対象

御来の浜プール。皆さんの声援を送ってください。

応援

小田原市水泳協会原田公園☎③4511へ。

市民講演会

日時

時間、新都市ホール（横浜そごう9階）。内容／「まつ恵所」の話。

内容

ほんとうの「まつ恵」の話。

講師

人権擁護委員

相談日

月7日(土)午前11時～午後4時

広報 おだわら
ODAWARA PUBLIC INFORMATION

けんこうコーナー

○問い合わせは保健センターへ ☎47-0800

○成人病予防

年に一度、健康診査の受診を、がん・成人病が検診無料などで健康診断のない40歳以上の勤労者の方は医療機関に保険証・高齢者の方は医療機関に保険証・高齢者・基本健康診査は村・精密診査まで。ただし、基本健康診査は村・精密診査は1,000円。胃がん検診は無料。大腸がん検診は600円。肺がん・がん検診を希望の方は受診時に申し込みを。☎57-0

がん早期発見 電話申し込み

●胃がん 対象は40歳以上の方。2月28日(水)からライフイメージ野ガスタワー、6月26日(土)健康センター、31日(水)東京大学受診。午前9時～11時30分、受診料は500円。☎57-0

●大腸がん 対象は40歳以上の方。7月28日(水)、8月4日(水)、9日(月)、18日(水)、30日(月)の午後1時～4時30分。保健センター。母子健康手帳持参。☎57-0

●肺がん 対象は40歳以上の方。7月28日(水)、8月4日(水)、9日(月)、18日(水)、30日(月)の午後1時～4時。保健センター。☎57-0

●もよおし

○子育ちクラス 電話申し込み

1～2歳児教室 7月20日(火)、12月(火)午前9時～10時30分。母子健康手帳・健康プラン持参。

●精神保健相談 電話予約制

●結核健康診断

受付 午前10時～11時 午後1時30分～3時
対象 16歳以上で職場などで結核健康診断のない方
最寄りの会場で受診を。☎571

日程	午前	午後
7月8日(月)		
15(木)	市農協板橋支店	入生田公民館
16(金)	福井島住宅集会所	多古公民館
19(月)	消防北分署	●井細田公民館
20(火)	市農協石橋支店	市農協米神支店
21(水)	●市農協江之浦支店	●早川公民館
22(木)	●早川支所	●府川公民館
23(金)	西栢山公民館	早川小学校
26(月)	栢山清流荘	曽我比公民館
27(火)	浅原住宅集会所	東栢山公民館
28(水)	中曽根公民館	●桜井小学校
29(木)	北ノ窪公民館	●穴部公民館
30(金)	久所公民館	●蛇ノ口公民館
31(月)	老人ホーム あしがり荘	飯田岡本村公民館
8月2(火)	蓮正寺公民館	蓮正寺公民館
4(水)	曽我駐在所前	富水西北公民館
5(木)	曽我大沢公民館	鬼柳公民館
6(金)	春木住宅集会所	●市農協曽我支店
9(月)	舟原公民館	飯泉公民館
10(火)	戸子公民館	市立病院
11(水)	●久野区民館	今井公民館
12(木)	●寺町公民館	町田公民館
16(月)	●中島公民館	国府津公民館
26(木)	西大友公民館	●高田公民館
27(金)	延清公民館	永塚公民館
30(月)	曽我別所川久保正勇宅	宇佐代公民館
31(火)	曽我谷津公民館	●下曽我支所

●印の会場では、血圧測定・健康相談も行っています。

○乳幼児健診 8月

持ちもの:母子健康手帳、別用、1歳6か月児・3歳児は歯ブラシ

※1 1人目のお子さんが健診を受ける場合、集団指導を行いますので、受付開始時刻までにお集まりください。(3カ月児健診は全員受講)
※3カ月児と3歳児健診時は、別用の診査票に必要事項を記入してください。
※3歳児健診には尿検査もあります。☎561-564

健診名(生まれ年月)	会場	時間	生まれた日 実施日			
3カ月児(5年4月生まれ)	小田原保健所	13:00～14:00	1～9日 5日	10～15日 12日	16～23日 19日	24～末日 26日
7カ月児(4年12月生まれ)	保健センター	13:00～14:00	1～9日 3日	10～15日 10日	16～23日 24日	24～末日 25日
1歳6カ月児(4年1月生まれ)	保健センター	13:00～14:00	1～9日 5日	10～15日 6日	16～23日 20日	24～末日 27日
3歳児(2年7月生まれ)	小田原保健所	13:00～14:00	1～10日 3日	11～20日 10日	21～末日 17日	

○保健所だより

☎(22)3135

●1～2歳児教室

●精神保健相談 電話予約制

●母子健康手帳・歯ブラシを持参。

●結核健康診断 電話予約制

●母子健康手帳・歯ブラシを持参。

**●乳幼児健診

グリーンライフおだわら'93 マスコットマークの愛称グリオンに

わたしの名前はグリオン、よろしく

「花と緑を未来につなごう」をテーマに、第七回がなかわ都市緑化小田原フェア「グリーンライフおだわら'93」を十月一日までの九日間、新設の上府中公園で開催します。これに先立って、皆さんから「グリーンライフおだわら'93」のマスコットマークの愛称を募集しましたところ、六百余を超えるご応募をいただきました。

実行委員会で選考した結果、愛称は「グリオン」に決定しました。また、多数のご応募の中から、次のお二人が当選者に選ばれました。

●市内西酒匂　野口智子さん

●市内久野　章夫宏子さん

ご応募ありがとうございました。

この「グリーンライフおだわら'93」は、身近な自然を見直し、緑豊かな潤いとやすらぎの街づくりに向けて、市民の「花・緑・ふれあい」の祭典です。

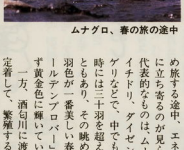
●問いおわせ　緑化フェア事務局　☎31598

おだわらの鳥④ 河原のチドリ足

日本鳥学会会員
室伏　友三

河原で静かにたたずんでいると、目の前の砂地をあちこちからチョロチョロと、不安定な足取りで歩き回る小さな鳥の姿を見ることができる。さらによく観ると、彼らはときおり頭を下げて、砂地をくちばしでつついているように見える。

このようなしぐさのいつ一つから、「酔っ払いのチドリと言われている。



ムナグロ、春の旅の途中

いるときは頭を背面の高さと同じくらい低くし、立ち止まるとき見ているときは、頭を上げて周囲を見回す。このような、彼らはとっては、大変こっけいな姿である。

「ちんちんチドリ」と呼ばれるたわれるように、昔から酒匂川の身近にいる鳥であり、酒匂川の一部である。

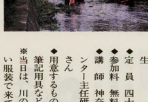
春と秋の渡りの時は、太平洋を飛びインドストラリア、ニュージーランドと日本を越えてロシアのツンドラ地帯まで繁殖のために、ヒナ鳥が成鳥になるまでの間、酒匂川の三種のうちシロチドリはあまり多くない。

小さな体に広い太平洋を飛んで来る彼らにとって、番大切なのが、酒匂川に存在する中ノ瀬である。なぜなら、長旅の疲れを癒す場所であるからである。その意味からも、この中ノ瀬は、豊かな環境を保存してやりたいものである。

きれいかな 私たちのまちの川
水辺の環境教室を開催

川の中には魚のほかにもいろいろな生物がたくさん生活しています。しかし、きれいな川ときたない川ではその種類がかなり違ってきます。

市内を流れる田王川・久野川の生物を採集し、実体顕微鏡やルーペを使い分類することで、川の汚れの度合いを知り、川をいてスライドを使い学習、久野・山王川の場で、採集した生物の分類。



●対象　小学校四・五・六年生

●定員　四十人（先着順）

●参加料　無料

●講師　神奈川県環境科学センター主任研究員　石綿進さん

●用意するもの　弁当、水筒、筆記用具など

●当日は、川の中に入ってもよいように服装で来てください。短パン、ビーチサンダルなど

●申し込み　七月二十一日（水）中に、環境保全課金保係に直接または電話で申し込んでください。

●問い合わせ　環境保全課保全係　☎31464

交通ルールを守って
――夏を楽しく安全に――

夏の交通事故防止運動
7月21日～30日

昨年、小田原警察署内で交通事故が敬多発った月は八月で、「夏休み」期間中でした。

「夏休み」という独特の解放感から、若者や高校生に自動車・オートバイ事故が多く発生しています。

「焦らず、急がず」無謀な運転はやめ、安全運転に心掛けましょう。

また、この時期は出かける機会も多く、親光地に向かう途中での混雑によるイライラは大事故につながる恐れがあります。しっかりと心の余裕をもって行動しましょう。

●問い合わせ　市民生活課交通係　☎31853

総合計画特集号

――本日発行――

21世紀へのまちづくり

今日の新聞に折り込み
問い合わせ　企画政策課　☎31253

きらめく城下町・おだわらの創造に向けて

第40回 衆議院議員 総選挙

◇開票場所　小田原スポーツ会館
◇開票開始時間　午後8時から

開票速報のご利用を

☆おだわらくらしのテレフォンガイド
☎33－1266（サービスコード☞171）
※速報は午後9時から1時間ごとです。

投票日当日の選挙事務の問い合わせは
投・開票本部　☎24－4542

※投票日以外の問い合わせ　☎33－1742
小田原市選挙管理委員会事務局

投票日　7月18日(日)
投票時間　午前7時～午後6時

●投票
有権者の方にに場整理券を郵送で未届けしてあります。投票日当日、整理券を持って、記載された投票所へお出掛けください。なお、整理券を紛失された方は、当日投票所で受付の係員にお話しください。

●不在者投票
投票当日、仕事や旅行等で投票所に行けない方の不在者投票は、7月17日までです。受付時間は午前8時30分から午後5時までとなっています。選挙管理委員会事務局（市役所4階）へお越しください。

●投票所の変更
○第3投票所は、真鶴学園から保健センターに変更
○国府津保育園に変更
○第5投票所は、保健センターから生きがいふれあいセンターに変更